2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年10月30日

上 場 会 社 名　　中外炉工業株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　1964　　URL https://chugai.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長執行役員　（氏名）阪田　　守
問合せ先責任者　（役職名）取締役常務執行役員業務本部長　（氏名）馬場　一郎　TEL　06-6221-1251

半期報告書提出予定日　　2026年11月13日　　配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	16,055	8.7	637	291.2	751	187.8	285	△72.9
2026年３月期中間期	14,769	0.3	163	109.3	261	12.3	1,055	103.8

（注）包括利益　2027年３月期中間期　898百万円（△26.8%）　2026年３月期中間期　1,227百万円（　－%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	40.50	―
2026年３月期中間期	145.31	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	47,416	30,028	62.8
2026年３月期	51,282	31,481	60.8

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　29,800百万円　　2026年３月期　31,200百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	―	―	166.00	166.00
2027年３月期	―	―			
2027年３月期(予想)			―	180.00	180.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,300	7.9	3,620	25.7	3,720	19.6	2,787	△40.3	396.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

業績予想の修正につきましては、2026年10月30日に開示しております「特別利益および特別損失の計上ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　：　無

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,800,000株	2026年３月期	7,800,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	818,645株	2026年３月期	562,810株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,055,450株	2026年３月期中間期	7,265,158株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（会計方針の変更に関する注記） …… 9
（会計上の見積りの変更） …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 10
（重要な後発事象） …… 11
３．その他 …… 12
（１）受注及び販売の状況 …… 12

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社は、中期経営計画の最終年度である2027年３月期の計画達成に向け、重点施策を着実に推進しております。

当中間連結会計期間においては、半導体・データセンター関連の機能材熱処理設備や自動車・機械向けを主とする主要電子部材製造プロセス用の熱処理設備において、当社独自技術に基づく営業活動を継続しました。また、今年度より「グリーンイノベーション基金事業／製造分野における熱プロセスの脱炭素化」における中規模実証補助金事業が始まりました。熱技術創造センターを有効活用し、研究開発力の強化および社内外での共同開発を推進しています。

その結果、受注面につきましては、半導体関連の機能材熱処理炉や精密塗工装置、非鉄向け機能材熱処理設備、化学向け機能材熱処理炉、カーボンニュートラル型熱風発生装置、自動車・機械向け真空浸炭設備などの成約を得て、受注高は前年同期比101.1％の18,999百万円と増加しました。

売上面につきましては、非鉄向け加熱炉、国内外鉄鋼向け機能材プロセス設備および排ガス処理設備に加え、次世代太陽電池素材熱処理設備、機能材火炎内処理設備などの工事が進捗し、売上高は前年同期比108.7％の16,055百万円と増加しました。

利益面につきましては、順調に受注残を消化し、人件費や原材料価格の上昇分の適正な価格転嫁により、営業利益は前年同期比391.2％の637百万円、経常利益は前年同期比287.8％の751百万円と大幅に増加しました。しかしながら、中国市場における事業規模の最適化とグループ全体の収益性回復を図るため、事業構造改善引当金繰入額を計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比27.1％の285百万円となりました。

各分野別の概況は次のとおりです。

なお、当中間連結会計期間より、従前は開発事業に計上していたGXプロジェクトに係る費用を各報告セグメントに配賦しております。変更理由等につきましては、セグメント情報等の注記をご覧ください。

（熱処理事業）

受注面では、半導体関連の機能材熱処理炉や化学向け機能材熱処理炉、自動車・機械向け真空浸炭設備などの成約を得て、受注高は8,254百万円（前年同期比113.2％）と増加しました。

売上面では、国内向け次世代太陽電池素材熱処理炉や半導体関連の機能材熱処理炉などの工事が進捗しました。しかしながら、前期の受注減に伴う受注残高の減少が影響し、売上高は6,834百万円（前年同期比87.1％）にとどまりました。

減収および販管費の増加により、営業損益は242百万円の損失（前年同期は125百万円の利益）となりました。

（プラント事業）

受注面では、データセンター需要を背景とする国内非鉄向け機能材熱処理設備、カーボンニュートラル型熱風発生装置などの成約を得て、受注高は8,456百万円（前年同期比96.7％）となりました。

売上面では、非鉄向け加熱炉、国内外鉄鋼向け機能材プロセス設備や、機能材火炎内処理設備などの工事が進捗し、売上高は7,804百万円（前年同期比147.4％）と増加しました。

増収により、営業損益は1,207百万円の利益（前年同期比328.4％）と大幅に増加しました。

（開発事業）

受注面では、半導体関連の精密塗工装置などの成約を得て、受注高は1,397百万円（前年同期比133.8％）と増加しました。

売上面では、鉄鋼向け電気炉ダストリサイクル設備や、カーボンニュートラルに向けた試験、実験設備の工事が進捗しましたが、売上高は473百万円（前年同期比66.7％）となりました。

減収により、営業損益は330百万円の損失（前年同期は180百万円の損失）となりました。

（その他）

受注面では、海外子会社において、タイ向けモータコア焼鈍炉などの成約を得たものの、受注高は2,841百万円（前年同期比71.7%）となりました。

売上面では、海外子会社において、台湾向け回転式蓄熱排ガス処理などを納入したものの、売上高は2,285百万円（前年同期比74.2%）となりました。

減収により、営業損益は12百万円の損失（前年同期は142百万円の損失）となりました。

セグメント別の受注高、売上高、営業損益をまとめると以下のとおりであります。

また、セグメント別の各金額は、セグメント間取引等消去前の金額によっております。

	受注高（百万円）	前年同期増減率（%）	売上高（百万円）	前年同期増減率（%）	営業損益（百万円）	前年同期増減率（%）
熱処理事業	8,254	13.2	6,834	△12.9	△242	―
プラント事業	8,456	△3.3	7,804	47.4	1,207	228.4
開発事業	1,397	33.8	473	△33.3	△330	―
その他	2,841	△28.3	2,285	△25.8	△12	―

（２）財政状態に関する説明

資産合計は、現金及び預金の減少などにより、前期末比3,866百万円減少の47,416百万円となりました。

負債合計は、買掛金の減少などにより、前期末比2,413百万円減少の17,387百万円となりました。

純資産合計は、自己株式の取得などにより、前期末比1,452百万円減少の30,028百万円となり、自己資本比率は62.8%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年4月28日に公表いたしました予想を変更しております。詳細は、2026年10月30日に開示しております「特別利益及び特別損失の計上ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,821	5,715
受取手形、売掛金及び契約資産	25,859	25,797
棚卸資産	1,670	1,838
その他	219	196
貸倒引当金	△1	△7
流動資産合計	38,569	33,540
固定資産		
有形固定資産	5,815	5,913
無形固定資産	224	198
投資その他の資産		
投資有価証券	5,330	6,387
その他	1,358	1,391
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	6,672	7,763
固定資産合計	12,712	13,875
資産合計	51,282	47,416
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	877	515
買掛金	6,887	5,193
短期借入金	1,921	2,077
引当金	281	526
その他	5,475	4,207
流動負債合計	15,442	12,519
固定負債		
長期借入金	2,524	2,376
退職給付に係る負債	186	198
引当金	―	350
その他	1,647	1,943
固定負債合計	4,358	4,867
負債合計	19,800	17,387

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,176	6,176
資本剰余金	1,544	1,544
利益剰余金	21,412	20,496
自己株式	△1,426	△2,566
株主資本合計	27,707	25,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,787	3,512
繰延ヘッジ損益	81	16
為替換算調整勘定	262	275
退職給付に係る調整累計額	361	344
その他の包括利益累計額合計	3,493	4,149
非支配株主持分	280	228
純資産合計	31,481	30,028
負債純資産合計	51,282	47,416

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	14,769	16,055
売上原価	12,122	12,770
売上総利益	2,646	3,285
販売費及び一般管理費	2,483	2,647
営業利益	163	637
営業外収益		
受取配当金	145	96
為替差益	－	17
その他	27	45
営業外収益合計	172	159
営業外費用		
支払利息	39	35
為替差損	31	－
その他	4	9
営業外費用合計	74	45
経常利益	261	751
特別利益		
投資有価証券売却益	1,284	－
特別利益合計	1,284	－
特別損失		
事業構造改善引当金繰入額	－	350
特別損失合計	－	350
税金等調整前中間純利益	1,546	401
法人税等	539	156
中間純利益	1,006	244
非支配株主に帰属する中間純損失（△）	△48	△41
親会社株主に帰属する中間純利益	1,055	285

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益	1,006	244
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	260	725
繰延ヘッジ損益	15	△65
為替換算調整勘定	△36	10
退職給付に係る調整額	△18	△16
その他の包括利益合計	220	654
中間包括利益	1,227	898
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	1,291	941
非支配株主に係る中間包括利益	△64	△42

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,546	401
減価償却費	244	262
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△3	5
退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の増減額	△37	△57
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△0	－
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	74	7
事業構造改善引当金の増減額（△は減少）	－	350
受取利息及び受取配当金	△147	△98
支払利息	39	35
投資有価証券売却損益（△は益）	△1,284	－
売上債権及び契約資産の増減額（△は増加）	4,117	141
棚卸資産の増減額（△は増加）	△695	△141
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,573	△2,143
契約負債の増減額（△は減少）	1,397	96
その他	△631	△105
小計	3,045	△1,246
利息及び配当金の受取額	147	98
利息の支払額	△39	△32
法人税等の支払額	△664	△1,333
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,488	△2,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△595	△183
無形固定資産の取得による支出	△34	△26
投資有価証券の取得による支出	△3	△3
投資有価証券の売却による収入	1,443	－
その他	△32	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	777	△177
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△2	185
長期借入れによる収入	200	－
長期借入金の返済による支出	△458	△196
配当金の支払額	△1,101	△1,201
非支配株主への配当金の支払額	－	△9
自己株式の取得による支出	△401	△1,140
リース債務の返済による支出	－	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,762	△2,417
現金及び現金同等物に係る換算差額	△44	27
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,459	△5,081
現金及び現金同等物の期首残高	4,348	10,777
現金及び現金同等物の中間期末残高	5,808	5,695

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更に関する注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	熱処理事業	プラント事業	開発事業	計				
日本	7,598	3,949	705	12,253	1,622	13,875	△1,563	12,312
海外	247	1,346	4	1,598	1,455	3,054	△596	2,457
顧客との契約から生じる取引	7,845	5,295	710	13,851	3,078	16,929	△2,160	14,769
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－
売上高	7,845	5,295	710	13,851	3,078	16,929	△2,160	14,769
セグメント利益又は損失（△）	125	367	△180	313	△142	170	△7	163

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社における、工業炉、環境保全設備、燃焼設備、人材派遣等の事業を含んでおります。

２　セグメント間取引消去等によるものであります。

３　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	熱処理事業	プラント事業	開発事業	計				
日本	6,579	4,875	454	11,909	1,015	12,924	△1,015	11,909
海外	254	2,929	19	3,203	1,269	4,473	△326	4,146
顧客との契約から生じる取引	6,834	7,804	473	15,112	2,285	17,398	△1,342	16,055
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－
売上高	6,834	7,804	473	15,112	2,285	17,398	△1,342	16,055
セグメント利益又は損失（△）	△242	1,207	△330	633	△12	621	16	637

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、子会社における、工業炉、環境保全設備、燃焼設備、人材派遣等の事業を含んでおります。

２　セグメント間取引消去等によるものであります。

３　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更）

当中間連結会計期間より、GXプロジェクトが委託事業（NEDOからの受注）から助成事業（NEDOからの補助金）へ移行したことに伴い、当社事業全般の研究開発に資する性質を踏まえ、従前は開発事業に計上していた当該プロジェクトに係る費用を各報告セグメントに配賦しております。

なお、前中間連結会計期間のセグメント情報については、変更後の測定方法により作成することが実務上困難であるため、変更前の測定方法に基づき作成したものを記載しております。当中間連結会計期間のセグメント情報については、当該変更に伴い、従来の方法に比べて、「熱処理事業」セグメント損失が82百万円増加、「プラント事業」セグメント利益が64百万円減少、「開発事業」セグメント損失が146百万円減少しております。

（重要な後発事象）

（投資有価証券の売却）

当社は、政策保有株式の純資産に対する保有比率20％未満を維持するために、2026年９月30日開催の取締役会において、保有する投資有価証券３銘柄を売却することを決議いたしました。

これにより、2027年３月期第３四半期決算において投資有価証券売却益約700百万円を特別利益として計上する見込みです。なお、当該特別利益の額は概算であり、変動する可能性があります。

３．その他

（１）受注及び販売の状況

①売上高

（単位：百万円）

部　門	前中間連結会計期間 2025年4月～2025年9月		当中間連結会計期間 2026年4月～2026年9月		増減
	金　　額	構成比(%)	金　　額	構成比(%)	金　　額
熱処理事業	7,845	53.1	6,834	42.6	△1,011
プラント事業	5,295	35.9	7,804	48.6	2,509
開発事業	710	4.8	473	2.9	△236
その他	3,078	20.8	2,285	14.2	△792
相殺消去	△2,160	△14.6	△1,342	△8.4	818
合　　計	14,769	100.0	16,055	100.0	1,286
（うち、海外）	(2,457)	(16.6)	(4,146)	(25.8)	(1,689)

②受注高

（単位：百万円）

部　門	前中間連結会計期間 2025年4月～2025年9月		当中間連結会計期間 2026年4月～2026年9月		増減
	金　　額	構成比(%)	金　　額	構成比(%)	金　　額
熱処理事業	7,289	38.8	8,254	43.4	965
プラント事業	8,743	46.5	8,456	44.5	△286
開発事業	1,044	5.6	1,397	7.4	352
その他	3,964	21.1	2,841	15.0	△1,123
相殺消去	△2,243	△11.9	△1,950	△10.3	293
合　　計	18,798	100.0	18,999	100.0	201
（うち、海外）	(4,737)	(25.2)	(3,442)	(18.1)	(△1,295)

③受注残高

（単位：百万円）

部　門	前中間連結会計期間 2025年4月～2025年9月		当中間連結会計期間 2026年4月～2026年9月		増減
	金　　額	構成比(%)	金　　額	構成比(%)	金　　額
熱処理事業	13,879	33.2	14,237	35.0	357
プラント事業	22,872	54.7	22,775	55.9	△97
開発事業	1,887	4.5	1,703	4.2	△184
その他	4,388	10.5	3,309	8.1	△1,078
相殺消去	△1,241	△3.0	△1,311	△3.2	△69
合　　計	41,786	100.0	40,713	100.0	△1,073
（うち、海外）	(13,410)	(32.1)	(9,404)	(23.1)	(△4,006)